

都市局
まちづくり広報誌

korekara.

2019
Autumn
vol.30

ともに考え、動き、つくる。まちのこれから。

目的別に
セレクト!

さいたま市内の
行きたい公園
16選





2016年にリニューアルされたりすの家にはシマリス150匹ほどが放し飼いになっています。園内に入るやいなや、あちこちからリスさんたちがお出迎え。



足元を見ていないと、スピーディーに通り過ぎるリスたちを踏みそうになってしまいました。水を飲んだり、餌を食べているリスもいました。



昨年リニューアルした温室の前には、野菜や果物のオブジェがあり、子どもたちもお気に入りの様子。温室は現在、養液栽培による農作物の試験栽培を行う施設となっています。



市民の森・見沼グリーンセンター

📍さいたま市北区見沼2-94 ☎048-664-5915 📠048-651-0962
(問合せ先:見沼グリーンセンター)
🕒4~9月8:30~18:00/10~3月8:30~17:00/展示温室、りすの家:10:00~16:00/盆栽園:9:00~17:00
🗓市民の森:12/29~1/3/展示温室、りすの家:月曜日(祝日の場合はその翌日)、12/29~1/3/盆栽園:土日祝日、12/29~1/3
💰いずれも無料
🚻4箇所(バリアフリートイレ:4箇所)
🅐300台(無料/4~9月8:30~18:00、10~3月8:30~17:00)

見晴公園

📍さいたま市北区土呂町2-49 ☎048-623-0505 📠048-623-1313
(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 三橋総合公園)
🕒24時間入園可 💰無料 🚻1箇所 🅐なし

読者モニターファミリーと公園に行ってきた!
市民の森
見沼グリーンセンター
見晴公園

目的別にセレクト!

さいたま市内の行きたい公園16選

さいたま市内には大小さまざまな公園が整備されています。今号の特集では、目的別に行きたい公園、楽しめる公園をセレクトしました。ぜひお気に入りの公園を見つけてください。

ファミリー層には
広い芝生広場が人気



読者モニターのエリさんファミリーと訪れたのは、北区にある「市民の森・見沼グリーンセンター」と隣接する「見晴公園」。広い芝生広場や「りすの家」もあり、ファミリー層に人気です。エリさんファミリーも、お弁当を持ってよく行くそうです。

「平日は近所の小さな公園に行くことが多いのですが、週末はパパも一緒に車で大きな公園に出かけます。市民の森は芝生広場が広いので、子どもたちが思いっきり走り回れるのがいいですね。イベントをやっているのもあって楽しめます。」

噴水のある「きたまちしましま公園(P3掲載)」も夏のお気に入り。隣にショッピングモールがあるので、その点もおすすめなのだとか。

ぜひ皆さんもいろいろな公園に行ってみてくださいね。



風車がトレードマークの見晴公園。小高い丘の上にあるので、登ってみるといい眺め!春には周辺に桜や菜の花が咲き誇り、撮影スポットとしても人気。



見晴公園

季節のお花を楽しめる公園



桜をはじめバラ、サクラソウなど、季節ごとのお花が見られる公園もたくさんあります。のんびりと散歩して癒されるもよし、写真に撮ってSNSで発信するもよし。美しい花を楽しみに出かけてみましょう。



岩槻区

岩槻城址公園

市の有形文化財に指定されている城門は、木材部分が黒く塗られていることから「黒門」と呼ばれる。



菖蒲池にかかる鮮やかな朱塗りの八ッ橋と満開の桜は、写真映えするスポットの1つ。

岩槻城の城跡に作られている広大な公園

岩槻城の土塁や城門、空堀跡などが今も残るこちらは桜の名所として知られ、春には約600本の桜が満開に。園内には、広い芝生の広場や遊具のあるわんぱく広場、テニスコートや野球場、市民会館なども。東武鉄道から寄贈されたロマンスカーきぬ号は公開日に中を見学できます。

📍さいたま市岩槻区太田3-4
☎048-757-9122 ㊟048-878-8310
(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 岩槻城址公園)
🕒24時間入園可 ㊟有料施設:12/29~1/3
👉一部有料施設あり
🚻7箇所(バリアフリートイレ:1箇所) ㊟291台(無料)



桜区

桜草公園



埼玉県とさいたま市の花にも指定されているサクラソウ。桜とはまた違った美しさがある。

サクラソウの可憐な花を楽しもう

サクラソウ自生地として唯一の国指定特別天然記念物「田島ヶ原サクラソウ自生地」のある公園。サクラソウをはじめとした多くの野草が自生しており、見頃は4月上旬から4月中旬。その時期には「さくら草まつり」も開催されます。

📍さいたま市桜区田島3542-1
☎048-711-2290 ㊟048-836-5200
(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 別所沼公園)
🕒24時間入園可 ㊟無料
🚻2箇所(バリアフリートイレ:2箇所)
㊟57台(無料/5:00~19:00)

中央区

与野公園



品種により色や花の形もさまざま。色とりどりのバラをじっくり楽しんで、自分好みの花を探してみよう。

桜とバラの名所として知られる

ソメイヨシノは約300本、バラは約180種3000株が植えられています。毎年5月には「ばらまつり」も開催。また、園内にある天祖神社には、与野七福神の一座、寿老人が祀られています。

📍さいたま市中央区本町西1丁目地内
☎048-711-2290 ㊟048-836-5200
(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 別所沼公園)
🕒24時間入園可 ㊟無料
🚻3箇所(バリアフリートイレ:2箇所)
㊟28台(無料/4~10月9:00~19:00、11~3月9:00~17:00/12/29~1/3は駐車場閉鎖)

西区

大宮花の丘農林公苑



夏に満開になるサルビアは、真っ赤な花が印象的。小高い「花の丘」からの眺めは特に絶景。

季節ごとに花々が美しく咲き誇る

桜だけでなく、チューリップやビオラ、サルビア、ポピー、コスモスと、季節ごとに美しい花が咲き、毎シーズンカメラを持って訪れたいくなる公苑。そのほかに親水広場や和風園地、地元で採れた農作物や花の販売も行われています。

📍さいたま市西区西新井124
☎048-622-5781 ㊟048-625-5455
(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 大宮花の丘農林公苑) 🕒24時間入園可
㊟有料施設:12/29~1/3 ㊟一部有料施設あり
🚻4箇所(バリアフリートイレ:2箇所)
㊟250台(無料/4~9月7:30~19:00、10~3月8:00~18:00)

子どもと楽しめる公園



週末は公園へ行くのが定番の過ごし方という家庭も多いのではないのでしょうか。遊具や水遊び場、動物園などの施設があり、子どもと一緒に楽しめる公園をピックアップしました。



浦和区

北浦和公園



10時~20時(冬は18時)まで2時間おきにクラシックに合わせた噴水ショーが行われる音楽噴水。



彫刻広場には、建築家の黒川紀章氏が設計した「中銀カプセルタワービル」の「住宅カプセル」も展示。

美術館でのイベントも。文化の香り漂う公園

JR北浦和駅から徒歩3分ほどなので、電車でも行きやすい公園。園内には埼玉県立近代美術館もあり、海外の巨匠から日本の現代美術作家の作品まで、幅広くコレクションしています。子どもがアートに親しめるワークショップや鑑賞ツアーなども定期的に開催されています。

📍さいたま市浦和区常盤9丁目地内
☎048-824-0111 ㊟048-824-0119 (問合せ先:埼玉県立近代美術館)
🕒24時間入園可/埼玉県立近代美術館:10:00~17:30(展示室への入場は17:00まで)、資料閲覧室(3階)13:00~17:30 ㊟埼玉県立近代美術館:月曜日(祝日または県民の日は開館)、年末年始、メンテナンス日
㊟入園無料、美術館は有料あり ㊟2箇所(バリアフリートイレ:1箇所)
㊟なし(近隣に美術館との提携駐車場あり)

北区

きたましましま公園



上左右:ピュッと水が吹き出す仕掛け。意外と濡れるので着替えは必須。左下:およそ1.6haの広さがあり、東西に細長い形をしている。

地面から水が飛び出る「水の劇場」が人気

自然エネルギーを利用した噴水「水の劇場」が人気の公園。富士山と筑波山を結んだ直線上に位置し、芝生のしま模様は山の方向を示しています。園内には、大宮で発掘された出土品を模した「座のオブジェ」も。

📍さいたま市北区宮原町1丁目地内
☎048-623-0505 ㊟048-623-1313(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 三橋総合公園) 🕒24時間入園可 ㊟無料
🚻1箇所(バリアフリートイレ:1箇所) ㊟なし
水の劇場(噴水プログラム)
3~11月 11:00~20:00 ※1時間おきに約7分間出ます。

緑区

大崎公園



上:芝生広場の大型複合遊具。左上:子供つり池に流れ込む水路で、夏は水遊びができる。

左下:子供動物園にはカピバラも。

動物園、水遊び場、大型遊具と施設が充実

大型遊具や子供動物園、水遊びができる水路などがあり、週末は家族連れで賑わいます。特に子どもたちに人気なのが、子供動物園の中にある「どうぶつひろば」。ヤギやニワトリ、アヒル、モルモットなどと触れ合うことができます。そのほか、こちらの動物園では、レッサーパンダやフラミンゴ、見沼田んぼの生き物などを見ることができます。

📍さいたま市緑区大崎3170-1 ☎048-878-2882 ㊟048-878-2854
(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 大崎公園) 🕒24時間入園可(子供動物園:10:00~16:00) ㊟子供動物園:月曜日(祝日の場合はその翌日)及び年末年始(12/29~1/1) ㊟無料
🚻3箇所(バリアフリートイレ:1箇所) ㊟400台(無料/4~10月8:30~19:00、11~3月8:30~18:00)

岩槻区

裏小路公園



地面からの霧は子どもたちの夏の人気スポット。涼しさを楽しむ家族の姿も見られる。



地域住民が中心となり、城下町・人形文化を取り入れた公園計画を立案した。

夏は水遊びも楽しい、岩槻の町並みに溶け込む公園

裏小路にある旧秋葉邸に建設された公園。公園の一部には小さな庭園があったり、エントランスなども和風のデザインとなっていたりして、古い町並みに自然に溶け込んでいます。公園のあちこちに設置された人形を探するのも楽しみ方の1つ。7月中旬~9月下旬には、水遊び場もオープン。地面のノズルから霧が噴霧されます。

📍さいたま市岩槻区本町4丁目地内
☎048-757-9122 ㊟048-878-8310
(問合せ先:(公財)さいたま市公園緑地協会 岩槻城址公園)
🕒24時間入園可 ㊟無料 ㊟なし ㊟なし
霧の出る時間
7月中旬~9月下旬 9:00~17:00 ※1時間おきに10分間霧が出ます。

11月16日
スポーツボランティア育成講座 [駒場運動公園]

サポーターとしてスポーツを楽しもう

選手でなくてもオリンピックに関わることができること、サポーターとしてのスポーツへの関わり方を、文教大学の二宮雅也准教授がレクチャーしてくれる講座。「ささえる」スポーツへの興味・関心を深め、それにより地域スポーツ文化の発展にもつなげていきます。
 さいたま市浦和区駒場2-1-1 / 10:00~11:30 / 無料 / 18歳以上 / 定員40名 / 申込は11/6の9時から駒場運動公園へ電話またはFAX / ☎048-882-8149 / 048-882-8360 / 問合せ先: URAWAスポーツパークJV

11月30日
トランポリン体験イベント [岩槻文化公園体育館]

注目の競技トランポリンを体験

来年の東京オリンピックで公式種目となった注目の競技トランポリンを実際に体験出来るイベント。



さいたま市岩槻区大字村国229 / 10:00~16:00 / 無料 / 当日多目的室内にて受付 / ☎048-798-8411 / 048-798-9350 / 問合せ先: (公財)さいたま市公園緑地協会 岩槻文化公園

毎月第2土曜日
発見! わくわくどうぶつタイム [大崎公園]

動物のことを飼育員さんから学べる

飼育係がクイズやガイドツアーを行いながら、生き物の魅力を子どもたちにもわかりやすく伝えます。



さいたま市緑区大崎3170-1 / 13:00~30分程度(日時変更の場合あり) / 無料 / 事前申込不要 / ☎048-878-2882 / 048-878-2854 / 問合せ先: (公財)さいたま市公園緑地協会 大崎公園

11月16日、17日
さいたま市農業祭 [市民の森・見沼グリーンセンター]

市内の農家が新鮮な野菜や花を直売

毎年恒例、市内最大の農業イベント。新鮮な野菜、果物、花、植木、特産品などが販売される。ステージではキャラクターショーも。
 さいたま市北区見沼2-94 / 9:00~15:00 / 無料 / 雨天決行 / ☎048-829-1378 / 048-829-1944 / 問合せ先: さいたま市農業祭実行委員会



1月4日
くるくる紙こまづくり [大宮第二公園ギャラリー棟]

お正月は手作りの紙こまで遊ぼう

カラフルな古紙を使って紙こまを作るワークショップ。お正月は、自分で手作りしたこまで楽しみましょう。



さいたま市大宮区寿能町2-405 / 10:30~11:30、13:30~14:30 / 無料 / 申込不要 / 定員各10名 / ☎048-642-2228 / 048-645-0587 / 問合せ先: 大宮第二公園管理事務所

毎週月・木・金・土・日曜日・祝日
冒険はらっぱプレイパーク [さいたま市子ども家庭総合センター]

子どもの創造性を育む

プレイパークは、プログラムや禁止事項をなるべく作らず、思い思いに遊ぶことができる場所。自由な遊びを通して子どもたちの成長を促します。



さいたま市浦和区上木崎4-4-10 / 4~10月: 10:00~17:00、11~3月: 10:00~16:00 / 無料 / 申込不要 / 休館: 火・水・年末年始 / ☎048-764-8127 / boukenharappa@dream.jp / 問合せ先: 特定非営利活動法人たねの会

健康増進にいい公園



ジョギングコースやテニスコート、サッカー場などのスポーツ施設が充実していたり、健康遊具があったりする公園もたくさんあります。気軽に使える公園を見つけて、健康と体力増進を目指しましょう!



西区 秋葉の森総合公園



右: かまどやテーブルがあるバーベキュー場。
 左上: サッカー場は天然芝になっている。
 左下: もとの自然が残された遊歩道。

スポーツとウォーキングを楽しめる自然豊かな公園

天然芝のサッカー場やソフトボール、グランドゴルフなどができる多目的広場がある公園。さらに元の地形を生かして作られた自然保護ゾーンは、アップダウンのある遊歩道が森の中を巡っていて、散策やウォーキングを楽しめます。バーベキュー場や遊具もあるので、ファミリーで過ごすのにも良さそうです。

📍さいたま市西区中釘1241 ☎048-620-7186 048-623-1008 (問合せ先: (公財)さいたま市公園緑地協会 秋葉の森総合公園)
 ①24時間入園可 ②一部有料施設: 12/29~1/3
 ③④一部有料施設あり
 ⑤1箇所(バリアフリートイレ: 1箇所)
 ⑥113台(無料 / 8:30~17:15 / 12/29~1/3は駐車場閉鎖)

桜区 秋ヶ瀬公園



予約や受付不要で利用できるバーベキューエリアもある。スポーツ施設も充実。

広大な公園にスポーツ施設が充実

荒川の河川敷に広がる緑あふれる公園。野球場、サッカー場、ラグビー場、テニスコートなどスポーツ施設が充実しています。バーベキューレンタルサービスもあるので、手軽に楽しめて人気です。

📍さいたま市桜区道場4-17 ☎048-865-7966 048-865-0342 (問合せ先: 秋ヶ瀬公園管理事務所)
 ①24時間入園可 / 施設利用は8:30~17:00
 ②有料施設: 12/29~1/3 ③一部有料施設あり
 ④10箇所(バリアフリートイレ: 6箇所)
 ⑤977台(無料 / 5:00~19:00 / 12/29~1/3は駐車場閉鎖)

南区 別所沼公園



約100万年もの昔に、大宮台地から湧き出した水が低地に溜まってできたといわれている別所沼。



メタセコイアの並木の間を縫うようにジョギングコースが整備されている。木陰を走ることができて気持ちいい。

沼の周りを走れるジョギングコースが人気

公園の名前ともなっている「別所沼」を中心に広がる公園。人々が集い、周囲に植えられたメタセコイアの並木が四季折々の風景を作り出しています。沼の周りを走ることができるジョギングコースは人気で、週末ともなれば、多くのランナーが行き交います。子ども向けの遊具があるみんなの広場には、大人も使える健康遊具も。

📍さいたま市南区別所4-12-10 ☎048-711-2290 048-836-5200 (問合せ先: (公財)さいたま市公園緑地協会 別所沼公園)
 ①24時間入園可 ②無料
 ③3箇所(バリアフリートイレ: 3箇所)
 ④20台(無料 / 4~9月9:00~19:00、10~3月9:00~17:30)



桜区 荒川彩湖公園



水辺を気持ちよくサイクリングできるエリアとして、自転車愛好家の老若男女が集まる。

湖の周りをサイクリングできる

彩湖周辺の広大な水辺空間の有効活用を目的に作られた公園です。ソフトボール場と陽だまり広場があり、彩湖の周囲にはサイクリングロードが広がっています。美しい緑に囲まれながら、スポーツやレクリエーションが楽しめます。

📍さいたま市桜区田島3513-1 ☎048-711-2290 048-836-5200 (問合せ先: (公財)さいたま市公園緑地協会 別所沼公園)
 ①24時間入園可 ②無料
 ③2箇所(バリアフリートイレ: 2箇所)
 ④616台(無料 / 4~10月8:30~18:30、11~3月8:30~17:30)

岩槻区 岩槻文化公園



体育館には、バスケットボールやバレーボールなどのコート、卓球場、武道場などがある。

体育館やトレーニングルームも

体育館のほか、テニスコートやジョギングコース、健康遊具、陸上競技場、トレーニングルームなどがあり、スポーツ施設が充実した公園。子どもが遊べる芝生広場や遊具、林の中を歩ける遊歩道などもあります。

📍さいたま市岩槻区村国229 ☎048-798-8411 048-798-9350 (問合せ先: (公財)さいたま市公園緑地協会 岩槻文化公園)
 ①24時間入園可 ②有料施設: 12/29~1/3 ③一部有料施設あり ④4箇所(バリアフリートイレ: 3箇所) ⑤711台(無料 / 9:00~21:00 / 12/29~1/3は駐車場閉鎖)

全国で進んでいるPark-PFIとは?

平成29年の都市公園法の改正により、新たに「Park-PFI公募設置管理制度」が設けられました。公園の中に整備ができる対象施設はカフエレストラン、売店など、施設の設置・管理、そしてその周辺の園路や広場などの整備・改修を一体的に行う事業者を公募により選定する制度です。
 民間資金やノウハウを活用することによって公園管理者の負担軽減、また都市公園の利用者の利便性を向上させる、新たな整備・管理手法です。
 行政だけではなく、民間事業者の力も借りることで、公園の魅力を引き出す質の高い公園として整備・維持管理されることが期待されています。

Park-PFIを活用した初めての公園は、北九州市の「勝山公園」。平成30年7月に、珈琲所コマダ珈琲店が公園内にオープンし、パゴラやベンチ、テーブルなども設置され、休憩スペースが整備されました。さいたま市でも導入に向けた検討を進めています。

北九州市の勝山公園。公園の敷地内には朝7時から営業しているコマダ珈琲がある。



まちづくりを学べる 出前講座を活用しよう

市役所職員が、市民が開催する集会などに直接出向いて、各テーマに沿った情報や知識をレクチャーする出前講座についてご紹介します。

役立つ情報を職員から直接聞ける

町内会やPTAの集会、職場の勉強会などに市の職員が出向いて、市の施策や制度、さいたま市の歴史や魅力、公共施設の活用方法などをレクチャーするのが「出前講座」です。

今年度を実施している講座は、全部で142テーマあります。講師を務めるのは、各テーマに該当する部署の市の職員。例えば、文化財保護課では「さいたま市の指定文化財」や「見沼通船堀の今むかし」、防災課では「自主防災組織の結成に向けて」はじめてよう！我が家の防災対策」などのテーマで講座を実施しています。

どの講座も、暮らしに役立つ情報や、知っているのと日々の暮らしが豊かになる知識を得られるような内容です。

都市局でも、都市計画やまちづくり、防災、公共交通など多くのテーマで開催しています(左

ページ参照)。
市内に在住、在勤、在学している方の団体やグループで、会場が市内であればどなたでも申込みができます。
ぜひ、楽しく情報収集をしながら、まちづくりに活用してください。

▼出前講座について
詳しくはこちらから



市の職員が無料でレクチャー 町内会、PTA、職場などで 利用できる

出前講座を利用するには？

Q1.誰でも利用できるの？

市内に在住・在勤・在学する方の団体・グループ、サークルなどで、20人以上が参加する集会などで利用することができます。

Q2.開催日は決まっているの？

月曜日から金曜日の10時～21時、土日・祝日の10時～17時の中で希望を伝えて日時を決められます(12時～13時は除く)。なお、業務の都合により、日程調整をお願いする場合があります。

Q3.どうやって申し込むの？

各区の情報公開コーナーなどにパンフレットが置いてあり、その巻末にある申込書に記入して、担当課に郵送、FAX、持参のいずれかの方法で提出してください。パンフレットは市のホームページからもダウンロードできます。

Q4.申込みは何日前まで？

申込みは実施希望日の1カ月前までに行ってください。その後、担当課から打合せの連絡をいたします。

Q5.費用はすべて無料なの？

職員の派遣には費用はかかりませんが、会場の使用料や有償の資料を使う場合にはご負担をお願いしています。なお、おおむね50人以上の参加が見込まれる場合や、企業を対象とする場合などは、資料のコピーなどをお願いする場合があります。

Q6.場所はどこでもいいのか？

市内であれば、基本的にはどこでも開催可能です。開催する会場は申込者側でご用意ください。

都市局で
実施している

まちづくりにまつわる出前講座

●知ってるしあわせ。防災も都市づくり

都市総務課 ☎048-829-1394 048-829-1979

●キットを使って楽しく学ぶ!

さいたま市まちづくりワークショップ

都市総務課 ☎048-829-1394 048-829-1979

●都市計画ってなんだろう?

都市計画課 ☎048-829-1403 048-829-1979

●都市計画マスタープランについて学ぼう

都市計画課 ☎048-829-1403 048-829-1979

●景観(けいかん)って?

都市計画課 ☎048-829-1409 048-829-1979

●公共交通をかしこく利用しよう!

交通政策課 ☎048-829-1053 048-829-1979

●花や緑の豊かなまちをつくるために!

みどり推進課 ☎048-829-1423 048-829-1979

●見沼田圃基本計画ってなんだろう?

見沼田圃政策推進室 ☎048-829-1413 048-829-1979

●見沼たんぼの魅力を発見しよう!

見沼田圃政策推進室 ☎048-829-1413 048-829-1979

●「地区のまちづくり」を支援する制度をご存じですか?

まちづくり総務課 ☎048-829-1444 048-829-1976

●「氷川参道のまちづくり」に一緒に取り組みませんか!

氷川参道対策室 ☎048-646-3122 048-646-3123

●「東日本の玄関口 大宮」が変わる!

～大宮駅グランドセントラルステーション化構想～

東日本交流拠点整備課 ☎048-646-3280 048-646-3292



この日は、市内の小学校で毎月1回開催されている「土曜チャレンジスクール」にお邪魔しました。

都市総務課が実施した講座は、ワークショップ形式でさいたま市のまちづくりについてみんなで考えるもの。

『まちづくりガイド』を 活用しよう

「まちをより良くしたい」という思いを実現するための、まちづくりのきっかけやヒントが見つけれられるように作成しました。まちづくりという「専門家や行政がやるもの」といったイメージがあるかもしれませんが、最近では地域住民が担い手となったまちづくりも活発になっています。このガイドでは、まちづくりの進め方や仲間・場の作り方、「具体的な方法がわからない」「活動資金が不安」といった場合に活用できる支援制度などを紹介しています。まちづくりに関する相談を随時受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。



詳細はこちらから▶

→詳細については、まちづくり総務課
(☎048-829-1445、048-829-1976)まで。

岩槻で始めます。 リノベーションまちづくり

「リノベーションまちづくり」という言葉を聞いたことがありますか？
まちに増える遊休不動産(空き家・空き店舗)を、リノベーションの手法を用いて活用し、雇用の創出、コミュニティの再生、エリアの価値向上を目指すものです。
令和元年度から、岩槻駅周辺での都市経営課題を複合的に解決するため、この取組を行っています。
岩槻でのリノベーションまちづくりに関する講演会や、遊休不動産活用の提案の場であるリノベーションスクールなどの情報を下記ホームページにアップしていく予定です。



▶詳細は
こちらから



シェアアトリエつなぐば
(草加市の事例)

→詳細については、未来都市推進部
(☎048-829-1871、048-829-1997)まで。

大宮氷川参道の中区間が 歩行者専用化されました

平成31年4月に、氷川参道の一部の区間が歩行者専用化されました。もともとは、歩道が無く、路上駐車が多いなどの問題点があった氷川参道。歩行者専用になったことで、歩行者が気持ちよく歩くことができ、憩いの場として定着しつつあります。



氷川の杜まちづくり協議会
会長 小峯政昭さん

15年ほど前までは
歩道も無かった

もともと、歩道と車道の区別が無かったために、路上駐車が多く、歩行者が安全に歩けないなどの問題点を抱えていた氷川参道。平成7年に、こうした問題点を解決すべく設立されたのが「氷川の杜まちづくり協議会」でした。安全性を高める、歩行者空間を形成する、緑を保全するなど基本理念に掲げ、最終的には歩行者専用の道とすること

を目指し、協議を重ねてきました。これまでの経緯を、協議会会長の小峯政昭さんに伺いました。

「歩車分離されていなかった頃は路上駐車して休憩している人をよく見かけました。しかも、ゴミを置いていってしまいう人もいて、とても環境が悪かったです。平成7年に協議会が立ち上がり、参道沿線自治会、学識経験者、警察、市などが参加して、調査と検討を重ねてきました。」

最初は3段階に分けて
歩車分離を実施

「平成14年から21年に、3つの区間に分けて段階的に歩道と車道を分離しました。これによって路上駐車が無くなりました。歩行者が通りやすくなりました。その後も、周辺住民へのアンケートや交通調査、交通社会実験を実施しながら周辺住民への説明などを行い、問題点を一つ一つクリアしてきました。参道からしか車の出入りができない住宅には警察から通行許可をもらえるようにすることで車両の進入についてはクリアしました。」

「駅からこんなに近い場所にこれほどの緑が残っている環境というのは貴重です。参道を守りたいという気持ちは住民の共通の思いです。また、近隣住民の理解と協力が無ければ実現しない事業だと思いい、住民の方々とコミュニケーションをとりながら一体となって進めてきました。今後、北区間と南区間も歩行者専用化することを目指して、引き続き活動していきます。」



参道全体のイメージについて、市民参加ワークショップを通じ、検討した。

今後の
整備
イメージ



氷川参道を上空から眺めた様子。都心部に緑の空間が広がっている。



参道の東側の道路には、通行する車が減速するよう、道路の一部を隆起させたハンプを設置。



南大通東線に面した氷川参道中区間の入り口には、車が入って来られないように車止めを設置。

歩行者専用化までの歴史

平成7年
氷川の杜まちづくり協議会設立
市への要望や提案を提出
要望を受けて市が動き始める

平成11年
氷川参道周辺地区まちづくり交通計画
検討協議会を設置
学識経験者、氷川の杜まちづくり協議会、自治会、警察、市などが参加し、基本理念、基本方針を決定

平成12年、平成17年
歩車分離化に向けた交通社会実験を実施
問題点や効果を把握するため、場所や期間を限定した交通社会実験を実施

平成14年度～平成21年度
段階的な歩車分離化の実施
北区間…平成21年7月竣工
中区間…平成14年5月竣工
南区間…平成19年3月竣工

平成26年
氷川参道歩行者専用化検討協議会を設置
学識経験者、氷川の杜まちづくり協議会、自治会、警察、市などが参加。
歩行者専用化に向けた交通社会実験の実施や車両通行止め方法の検討、地域住民へのアンケート調査などを実施

平成30年
歩行者専用化に向けたデザインワークショップを実施し、全体のデザインを検討

平成31年4月
氷川参道中区間を先行して歩行者専用化
交通状況を確認しながら、中区間の設え変更の工事を施工予定

玉蔵院

まちを知る
まちを愛する

さいたま
景観
ストーリー

vol.10



本堂は、建立された当時は萱葺きの屋根だったが、明治の改築で瓦葺きになったとのこと。御本尊は金剛界大日如来坐像。



さいたま市指定有形文化財の山門は、総ケヤキ造り、本瓦葺き、四脚門で、享和3年(1803年)頃に建立されたと伝わる。



本堂の南側にあるのが地蔵堂。安置されている地蔵菩薩立像は平安時代後期の作と考えられ、地蔵菩薩像としては県内屈指の古例といわれる。

浦和の市街地の真ん中にある 平安時代開山と伝わる古刹

浦和駅の西口から歩いて8分ほど、旧浦和市の中心部とも言える埼玉県庁や埼玉会館などがあるエリアに玉蔵院があります。平安時代に弘法大師によって建立されたと伝わる真言宗の古刹。天正19年(1591年)には、徳川家康より寺領を寄進され、江戸時代には新義真言宗豊山派に属し、奈良長谷寺の移転寺として栄えたそうです。

元禄14年(1701年)に再建されたと伝わる本堂は、何度か改修されたもの

の、骨組みや間取り、欄間彫刻などは当時のまま。さいたま市指定有形文化財となっている地蔵堂は、総ケヤキ造り三間仏堂の様式で安永9年(1780年)に建立。室内には、埼玉県指定有形文化財の木造地蔵菩薩立像が安置されています。この仏像は、毎年4月23日のご開帳の時だけ拜することができます。

玉蔵院で行われる大施餓鬼は関東三大施餓鬼に数えられ、毎年8月23日に執り行われています。



玉蔵院

さいたま市浦和区仲町2-13-22
JR線浦和駅西口より徒歩8分
9:00~16:30

まちづくりのコレカラ
ホームページでも公開中!

「korekara WEBサイト」や「ブックシェルフ埼玉」でバックナンバーを確認できます。ぜひご覧ください!



korekara WEBサイト



ブックシェルフ埼玉

読者モニター募集中!

「korekara」では、皆さんの声を広報誌の誌面に反映させるため「読者モニター」を随時募集しています。ぜひご登録ください。

お申込み先

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市局都市計画部都市総務課 まで
TEL:048-829-1394 FAX:048-829-1979
Eメール:toshi-somu@city.saitama.lg.jp



表紙の写真について/北区にある市民の森は、広い芝生広場ややす園などがあり、ファミリーに人気です。今回撮影に協力してくれた読者モニターのエリさんファミリーも、休日はお弁当を持って丸1日過ごすそうです。隣接した見晴公園には風車もあります。